

山口県史研究 第2号

1 内容

◆論文

- いわゆる長門城について……………倉住靖彦
鎌倉末期・建武新政期の長門国分寺……………森茂暁
毛利氏被官大工藤井氏について……………山崎恭子
真宗流共同体規制と「集合・略式墓制」……………児玉識
―長州藩史料からの検討―
市制町村制における等級選挙制度……………大道和夫

◆研究ノート

- 周防と長門の弥生時代……………河村吉行
興隆寺の天台密教と氏神＝妙見の変質……………平瀬直樹
山口県百姓一揆総合年表……………三宅紹宣・佐藤省吾
―近世前・中期を中心として―

◆提言

- 『県史』へのある想い……………戸沢充則
―考古学と地域研究―
県史編さんと文書館……………熊田重邦
―資料調査を中心に―

◆修史研究

- 山口県歴史編纂事業史（其の二）……………広田暢久

◆資料紹介

- 防長の木地屋の足跡……………金谷匡人

◆編さん室報告

2 発行

1994年3月

山口県県史編さん室